

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	学校法人東京歯科大学
医療機関名	東京歯科大学市川総合病院
所在地	千葉県市川市菅野5-11-13
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年からの報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年からの報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
			4 機能 合計
高度急性期	426 床	384 床	ICU、HCU、SCU、小児入院医療管理料、急性期一般入院料 1
急性期	144 床	127 床	急性期一般入院料 1
回復期	0 床	0 床	
慢性期	0 床	0 床	
人間ドック等	0 床	0 床	
休棟等	0 床	0 床	
廃止予定	0 床	59 床	
介護施設等への移行予定	0 床	0 床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

2025年以降の人口減に伴う医療需要減や、医療技術の進歩等による入院期間の短縮傾向を踏まえ、地域における当院の役割を維持継続出来る範囲において病床を減床し、地域医療構想において過剰とされている高度急性期・急性期機能の病床を必要数に近づけることを目的とします。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団保健会
医療機関名	谷津保健病院
所在地	千葉県習志野市谷津 4-6-16
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前	○	○	○	○		○		○	○		
変更後	○	○	○	○		○				○	
その他の内訳及び補足等	2021年10月、産科、小児科 閉科										

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	274 床	274 床	
高度急性期	0 床	0 床	
急性期	204 床	172 床	
回復期	70 床	70 床	
慢性期	0 床	32 床	療養病棟入院料
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

当院が所在している医療圏域では、今後ますますの高齢化が進むことは周知の事実であり、その結果、療養病床の需要が増えていくと考えている。そのため現在休床している急性期病床の再稼働にあたり、療養病床を開設することによって、これまで以上に地域の医療ニーズに当院が貢献できるようにすることが開設理由である。病床転換の時期は2023年1月以降を予定している。

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数				機能変更の理由等	補助金活用予定					
		がん	脳卒中疾患	心血管疾患	糖尿病疾患	精神疾患	救急災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	計	休棟等	移行予定	備考
39	医療法人社団愛友会津田沼中央総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○		8	198	108	0	314				【変更前】急性期152、慢性期46 新入院患者数、救急受入件数、手術件数が増加し続けている反面、救急制がひっ迫している状況である。また、慢性期病棟にてコロナ病床を運用しているため、慢性期機能を急性期機能に転換して急性期疾患の受入を増やす。(2021年)		
40	医療法人社団保健会東京湾岸リハビリテーション病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	がん、脳卒中、糖尿病等急性期終了後の回復期リハを実施。通所リハ・訪問リハを実施し、在宅への移行、在宅でのOOLを上げ、さらに社会参加までを視野にいれたリハを提供。			160		160						
41	医療法人社団保健会谷津保健病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2021年10月産科、小児科開科		172	70	32	274				既存病床数を280床から274床に変更(2019) 2023年1月以降 療養病床開設予定 急性期204→172 慢性期0→32床	現在している医療機関では、今後ますますの高齢化が進むことは周知の事実であり、その結果、療養病床の需要が増えたと考えられている。そのため現在休床している急性期病床の再稼働にあたり、療養病床を開設することによって、これまでに以上に地域の医療ニーズに当該が貢献できるようにする。	
42	医療法人社団碩成会島田台総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○		60	100	180	340					平成29年に地域包括ケア病床100床の配分を受け、現在60床を稼働している(既存の急性期病床60床の一部を利用することで、施設整備に先立ち地域包括ケア病床の運用を開始している)。平成33年3月までに整備完了を予定しており、それに伴い地域包括ケア病床を100床に拡充するとともに、急性期病床を60床に戻す計画である。	○	
43	医療法人社団心和会新八千代病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	回復機能 予防医療		120	175	295							
44	社団法人巨樹の会八千代リハビリテーション病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	脳卒中以外の大脳半球損傷骨折や麻痺性痙縮のリハビリの受け入れの強化		240		240							
45	医療法人社団恵仁会セントマリアレット病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	救急の受入をしつつ、透新・リハビリテーション・療養を強化していく		60		255	315						慢性期230→255(2019年)
46	医療法人思誠会勝田台病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			100		48	148						
47	東京女子医科大学附属八千代医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○		501			501							
48	医療法人社団一心会初富保健病院										慢性期医療				320	320						県の委託誤りによる変更 (慢性期280⇒320、移行380⇒320)
49	医療法人社団ますお会第2北総病院														120	120						
50	医療法人親善会秋元病院												70		70							

